

大会要綱

新人戦 2009

1、大会の大きなスケジュール

<11月14日(土)競技1日目>

8:00 十分一山テイクオフ集合

8:00~8:30 受付

テイクオフにて。受付後、選手はエントリーした人優先で
セットアップ場所を決めます。

8:30 開会式

エリアルール及び競技説明。終わり次第、役員の指示に従い
選手はランディングに移動して下さい。

9:20 ランディング説明

ランディングへ移動してランディングに際する注意点を競技委員長
の方から聞きます。

9:50 テイクオフ集合

選手ブリーフィング(飛ぶときの注意点等の説明)を行います。

10:30 競技開始

15:00 ゲートクローズ

15:30 競技終了

テイクオフ受付にて下山チェックを行った後、一時解散。集合までに飯
・風呂などを済ませてきて下さい。

17:30 南陽市民会館集合

集合した後ドライバーのみ各大学のバンをソアリングシステムに駐車。

18:00 レセプション（南陽市民会館）

裏新人戦を行います。

11月15日(日)

8:00~8:30 受付

テイクオフにて。セットアップの優先順位は、前日の順位となります。

前日飛べていない選手がいた場合は、その選手が優先となります。

9:00 競技開始

16:00 ゲートクローズ

16:30 競技終了

17:30 閉会式・表彰式

テイクオフにて。終了次第解散。

- (1) スケジュールは天候等により変更することがあります。
- (2) テイクオフ下の砂利の駐車場も使えます。

2、参加機体

運用限界が明記してあるものに限る。

3、機体の変更

大会中使用する機体は原則として1機とするが、破損などにより安全性に問題が生じた場合にのみ、競技委員長と大会実行委員長の許可を得て変更できる。

4装備

全選手は120日以内にリパックした緊急用パラシュートを装備すること。

適切な防護用ヘルメットを着用すること。

スカイレジャー無線機を装備すること。飛行中の無線機の使用は、安全上緊急を要する場合以外の使用は禁止するが、飛行中の選手は、大会本部からの連絡は常時受けられるようにしなければならない。また、バラストの使用は認めるが、水以外のバラストの投下は認めない。

5大会役員の権限

大会中は、大会役員の指示に従わなければならない。大会役員の指示に従わなかったり、競技の進行に支障をきたす行為をした選手には警告を与え、そのフライトを失格にする場合がある。

6抗議

抗議申し立ては、トラブル発生1時間以内に、供託金10,000円を添えて文書にて大会実行委員長に提出すること（この際連名での抗議は受け付けない）。抗議が受け入れられた場合のみ供託金は返還される。ただし、最終日は20分以内とする。

7、フライト減点

ターゲットを狙いすぎでのハードランディングは減点の対象とする。

8警告

大会期間中、危険行為または大会を故意に妨害する行為を行った場合、「警告」とする。2回「警告」を受けた選手は大会失格とする。ただし、重大な危険行為または大会への妨害行為を行った場合は、その時点で大会失格とする。

9、事故および損害賠償

大会期間中、万一事故や傷害、損害が生じた場合、エリアルールに従い、本人の責任において速やかに対処を行い、大会本部に報告すること。また、主催者及び大会関係者に対して責任追及、損害賠償の請求を行わないこと。

10、フライトの成立及び大会の成立

各フライトの得点を加算しその合計で順位を決める

11. 順位の決定

参加選手全員が1本フライト

12. アウトランディング

アウトランディングしなければならない時は本人の責任によって第三者に被害を与えず、なおかつ本人の安全を確保できる場所を探しランディングし、エリアルールに従うこと。その場合、機体の回収は自己の責任において行うこと。フライトを終えた選手は、なるべく回収作業を手伝い、回収時間短縮に協力すること。なお、アウトランディングした者はそのフライトは失格とする。

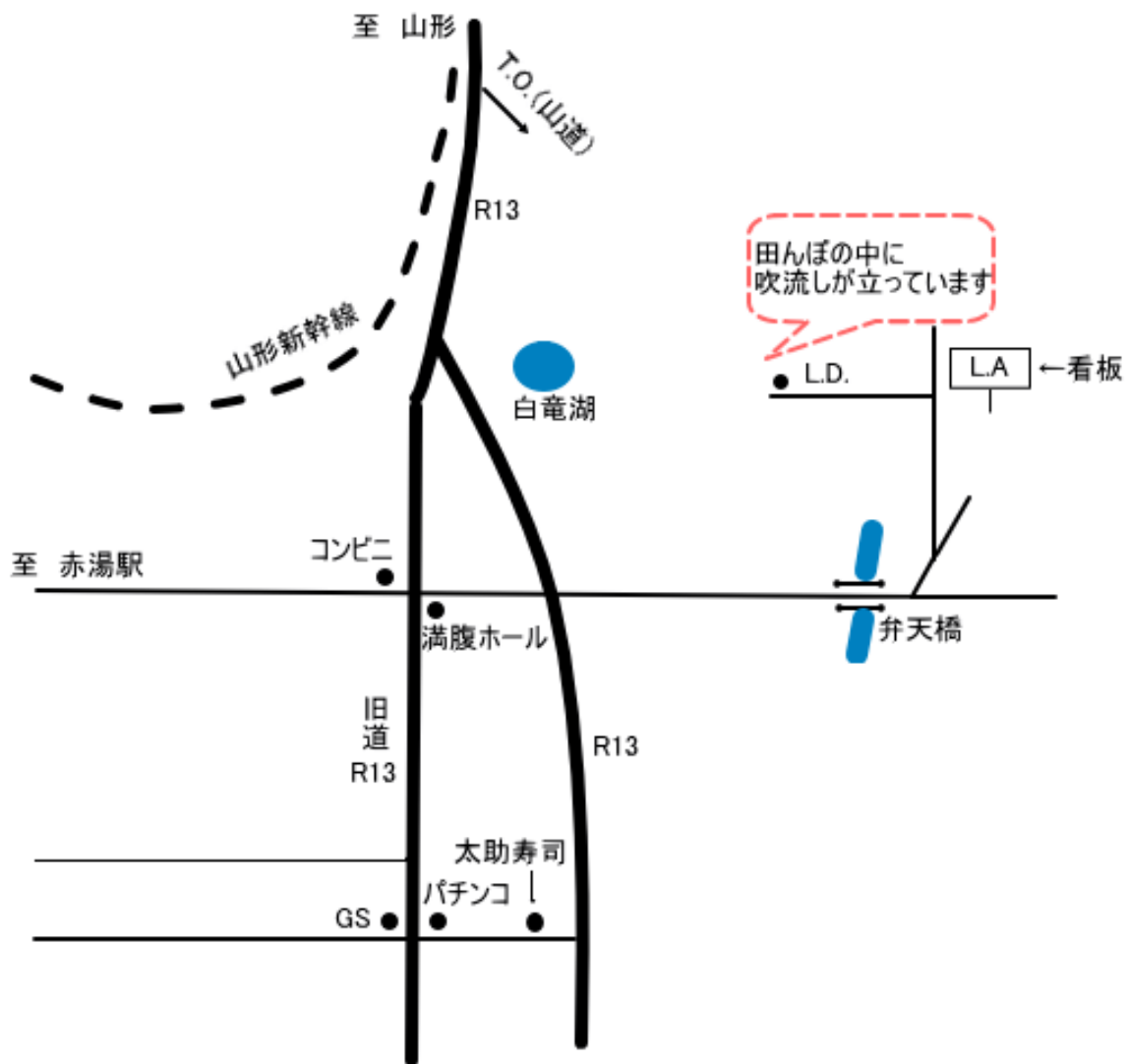
13. 駐車場

駐車はスタッフが指示した場所に駐車すること。

14. エリア案内

<http://www.d3.dion.ne.jp/~soaring/map.htm> (TOの行き方)

南陽スカイパーク L. D. の行き方



- ・ 目印は田んぼの中の吹流し
- ・ 一応、目安は弁天橋を過ぎたら左折
- ・ 弁天橋を過ぎて左折してから川沿い
- ・ 砂利道は脱輪注意！
- ・ わからなかったら連絡ください。